

万博の国際児童文学館も廃止の方向に

「ここは図書館とは違うんです。子どもの本を文化財として次の世代に伝えるための資料館と考えてください」。私たちを案内してく



廃止対象となった大阪府立国際児童文学館

も廃止の対象。でもちょっと待って！国際児童文学館は知る人ぞ知る、世界的に有名な子どもの本の博物館なのだ。本当に廃止していいのでしょうか？

橋下さん、あんた「子どもが笑う」って言うてたやん。この新聞で「勝手に吹田遺産」に登録してもらった国際児童文学館を探検してみました。

れるのは専門員の小松聡子さん。



キンダーブック、少年ケニヤなど懐かしい雑誌が一杯

オープン以来24年、絵本や雑誌を蔵書として迎え入れ、その数なんと70万点。子どもの本としては日本一の蔵書を誇っているのだ。絵本はもちろん、伝記や小説、科学の本などが所狭しと並んでいるが、私たち「青年探偵団」にとって興味があったのは、何と言っても漫画雑誌。少年ジャンプ、マガジン、キングなどが全て創刊号から完備している。「これは値打ちものですよ」と、小松さんが手にするのは少女マンガ「なかよし」の創刊第2号。昭和30年に発行されたもので、当時は漫



昭和30年発行の「なかよし」もある

画よりも、小説など読み物が主体だった。出版社では保存されておらず、おそらくここにしか存在しない貴重な雑誌。「なかよし」だけではない。少年ケニヤ、キンダーブック、創刊間もない小学3年生…。今となってはこれは貴重な宝物である。



点字の絵本もあるよ

テレビでしか見たことのない「紙芝居」もある。「水あめ買ってへん子は見たらアカンで」。紙芝居のおじさんが一枚一枚めくってくれたこの絵はすべて「手書き」。印刷されたものではないので、現物のみの貴重なものだ。宝物がいっぱい詰まった大阪府立国際児童文学館。

確かに一般の図書館ではないので、数字の上では少ないかもしれませんが、利用者の中には、たくさんの子どもの本がいます。それに当館がなくなってしまうと、子どもの本を保存するところがなくなる危険性があり、文化的な観点でも問題があるのではと感じます。



「子どもが笑う」府政に、と公約した橋下知事。しかし今回の「財政再建プログラム」では、児童文学館の廃止のほかに、私学助成の削減、出産・育児支援事業に所得制限、子育て支援保育士事業の廃止、小学校1、2年生への35人学級編成の廃止…。

大阪府の 橋下知事の改革PT「財政再建プログラム」

大阪府立体育館廃止売却、青少年野外活動センター廃止、府民牧場民営化、ワッハ上方移転縮小…。今年4月、突然発表された大阪府の「財政再建プログラム」。橋下知事直轄の「改革PT（プロジェクトチーム）」が、市町村にも関係部局にも相談せずに、バツサリと府民の施設を切り捨てていこうとしています。

吹田市内、万博公園にある国際児童文学館



この日はTVも取材に参加

びに突っ込みを入れた人も多かったのでは？



見よ！この懐かしの漫画雑誌の数々

「これでは「子どもが笑う府政」ではなく、「子どもを泣かせる知事」ではないか…」



外国の絵本もそろってます



これは貴重な手書きの紙芝居

2年ほど前、京都市の中心部に「京都国際マンガミュージアム」がオープンした。歴史ある小学校の校舎を生かし、京都市と京都精華大学の合同で開館したもの。日本では読み捨てがあたりまえだった「マンガの本」をはじめとしたマンガを文化として収集し、研究と創作、そして楽しもうという試みで注目を集めている。

目を吹田にうつすと、千里万博公園に「大阪府立国際児童文学館」がある。みずから編集者でもあった児童文学者、鳥越信氏の12万点にのぼる絵本、マンガ、児童文学の寄贈をもとに大阪府が建てたもの。1984年、国際児童年の5月5日こどもの日にオープンした。明治、大正時代の児童書など貴重な資料も多い。日本でもめずらしい児童文化の専門館なので出版社などからの寄贈もあいつぎ、充実した内容となっている。

その「児童文学館」が今また危機にさらされている。昨年、シャープ工場誘致のためボンと150億円出した大阪府が、今年、財政危機を名目にした橋下知事の大幅な削減で、府民施設の廃止、縮小をにかけているからだ。

「児童文学館」は廃止して蔵書は府立図書館に移せという乱暴な考えである。ほくはあわてて「児童文学館」の前に立った。新緑につつまれたモダンな建物。ここをつかして誰に売るのだろうか。この建物の中には絵本をはじめ子どもたちの心を豊にする宝物がいっぱい詰まっている。

吹田の北部は高度成長期にベッドタウンとして開発されたためか、意外と文化面に弱い。画廊や劇場、音楽ホールなども少ない。そんな北部にあって親子で楽しめる日本でも貴重な児童文学館。ボクは吹田遺産に登録して残してほしいのだ。



大阪府立国際児童文学館 勝手に吹田遺産 その6